



ふれあい

平成 30 年 11 月 NO6
発行 門川町教育研究所
所長 新原とも子
TEL 63-1566
五十鈴小学校内(教育相談室)

7日は立冬！今年のスポーツ・芸術・海山幸の秋、如何でしたか？

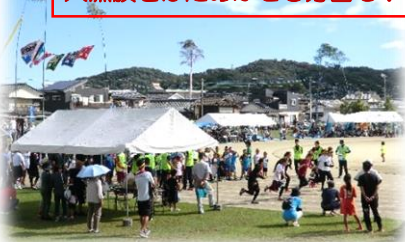
早くも“霜月”です。暦の上では、7日が立冬！「冬が訪れ始めるころ」をいっていますが、朝晩の寒さに冬の訪れを感じる日が多くなりました。10月の「ふれあい」発行をお休みしていましたので、その期間の町内の様子について学校関連の話題を中心にお知らせしたいと思います。

なかでも、3年に一度の「町民体育大会」は最も大きなイベントでしたので、町民の多くの方々が参加されていました。はじめに紹介したいと思います。



第21回町民体育大会、これ以上ない秋晴れのもと、開催されました！

大漁旗をはためかせる分団も！



小学生の走り

100M 走では、小中学生から大人まで、年代ごとに日頃鍛えた自慢？の足で真剣勝負する町民の皆さんが力走！“若い人”は次の日に、“まだまだ若い人”は2日後に、“若い者には負けん人”は3日後に、あちこちで筋肉痛が…？！

この青空！カラー紙面でないのが残念です！



9月～10月にかけては、台風発生がとても多く、前の週末(9/30)には台風24号が最接近して各地に大きな被害をもたらし、雨の影響も長引いたため開催が心配されましたが、前日から回復して当日は朝からこれ以上はないという天気にも恵まれました。3年に一度の大会です。町民の皆さんも大ハッスル！大いに盛り上がりました。

“わんぱく芸術家”たちが、今年も庵川防波堤壁画制作に挑戦！



平成 29 年度から平成 30 年度へと壁画が続きます！



ふるさと門川町への夢や思いを込めて！

今年は10月10日(水)に開催されました。昨年同様、いや、それ以上によい天気にも恵まれて、門川小・草川小・西門川小・五十鈴小4校の児童たちは水性ペイントを手や衣服のあちこちに付けながら、防波堤に向かって一生懸命に、楽しく、準備してきたデザインに色を付けていきました。ペイントの乾きも早く、作業もスムーズに進んでいました。この壁画は、児童たちが二十歳になるまで消されずに残されます。二十歳になった時、どんな心境でこの壁画を眺めるのでしょうか！



研究員の研究推進状況をお知らせします！

第1回研究授業を実施しました。

プレゼンやデジタル教科書を使って指導します！



研究授業を行う児玉教諭

第1回研究授業は五十鈴小学校5年2組の社会科でした。ICTを効果的に活用して児童が「主体的・対話的で深く学ぶ」学習活動につながる事ができたかについて、いくつかの視点から検証していくものでした。参観者のアンケートからも高評価を受けました。



授業後、授業研究会を開き授業での検証内容を分析しました。

授業後は、研究所で授業研究会を開き、授業者の反省や参観の視点表をもとに研究協議を行いました。活用したICT(プレゼンやフラッシュ型、パワーポイント、デジタル教科書など)は効果的だったか、児童の活動はどうだったかなどについて、たくさんの意見が出されました。

研究所にもタブレット導入！



町内のICT活用推進研究のために、タブレット端末8台が導入されました。

心の言葉

皆さんもきっと、大切にしている言葉、忘れない言葉、魔法の言葉を持っておられるでしょう。ここに紹介するのは、人気ラジオ番組に集まった「いまでも忘れない、先生がくれたひとこと」から選ばれた言葉です。

心に残った本の一節！

「気づき」をくれるコトバ～「心の物差しは、みんな違う」

中学生のとき、なんだか日々不満だらけだった。ちゃんと掃除をしない男子や、人の悪口ばかり言っている女子。私はそんな思いを担任の先生に告げた。

すると先生は、こう言った。

「心の物差しは、みんな違うんだよ」

その言葉はストーンと心に落ちた。私はいつしか自分の価値観ややり方を人に押しつけていたのかも知れない。心の物差しは、違う。

それ以来、人にやさしくなれました。怒りっぽくなったこの頃、またこの言葉を思い出しています。

〔出典：TOKYO FM 発行「ありがとう、先生！《第2集》」より〕



子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話（門川町教育相談室）
Tel・Fax 63-1566

～～～返信欄（教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。）～～～

